横中創立30周年記念式典

開校当時をしのび思い新たに

卒業生は 5,851名に

去る十一月十三日、横越中学校創立三十周年記念式典が同中学校において開催されました。

これはPTAが中心になって実行委員会を作り実施したものです。

式典は九時半から始まりました。全校生徒三四六名が入場し、つづいて来賓、新旧職員等が着席しました。式の中で村長は昔をふりかえりながら祝辞を述べました。

「わが村の開校当初は旧横越小学校の一部を借用し、体育館玄関前二階を教室にするなど困難な環境の中に発足、教材教具の貧困なことなど勿論のことでありました。その後現在位置に北校舎、南校舎体育館を建築し、ようやく独立した中学校の体制を整えたわけであります。しかし第二室戸台風による北校舎、南校舎の倒壊等の被害を受け、現在あります北校舎の鉄筋コンクリート建築が誕生し、現在に至っているのであります。

生徒のみなさん三十年の長い歴史と伝統の意義を認識し、五八五一名に達する先輩の後をうけついで横越中学生徒としての自覚を一段と高め勉学にいそしんで頂きたいと思います。」

この式辞に対し生徒代表の伊藤和彦君は、

「昭和二十二年というと、まだ物の不足していた時代だと聞いています。教科書ノート等むろんあまりいいものでなかったと思います。それに比べると私達は恵まれています。現在は鉄筋三階建というりっぱな校舎にグランドになに一つ不自由なく学校生活を送っています。これもたくさんの先輩達のおかげだと思っています。私達に授けられた宝物だと思っています。私達は助けあい励しあって伝統ある横越中学校を益々発展させていきたいと思います」

今回の記念事業の一つに、在校生に記念品が送られました。又同窓会名簿付の記念誌が発行されました。又中学校に永く勤務された旧職員、現職員に感謝状が送られました。永年勤続者は次の方々です。

（敬称略）

上田　節
高橋賢太郎
小川清吉
小川トセ
佐藤千鶴子
稲葉孝之
佐々知昭夫
神田タマエ
阿部ヨキ

よろこびのことばを述べる伊藤君

消費生活ニュース

カビ防止剤OPP

厚生省は、米国産のグレープフルーツやレモン等のかんきつ類に使われているカビ防止剤オルトフェニルフェノール（OPP）を食品添加物に追加し4月30日に使用認可を告示しました。

OPPはいろいろな細菌やカビの増殖を防ぐ効果があり、かんきつ類の表皮に散布または塗布するものでかんきつ類一箱につき10PPm以内で使用しても差しつかえないとしています。日本で消費されるグレープフルーツやレモンは、ほとんどがアメリカを中心とした輸入品であるためOPP使用のグレープフルーツやレモンが店頭に出ていますが、

厚生省ではOPP使用のかんきつ類について、消費者が判断しやすいように「OPP使用」などの表示を指導しています。

また、グレープフルーツや、レモンを食べる時は次のことに気をつけてください。

この添加物は、水によく溶けますのでよく水洗いをすることです

レモンは、時には皮ごと食べることがありますが、なるべく皮の部分は食べないようにしましょう。

（県消費生活センターニュース第35号より）

ほかほかうまそう、消費生活改善研修

〝堀川かまぼこ〟を見学

村の消費生活改善推進員等（代表嶋原郁）一行十四名は、自からも消費生活の改善に目覚め、地域のリーダーとしての見聞を広めるため去る11月15日一日研修を実施しました。

研修会場は新潟の県消費生活センターを充て、講師には同センターの加藤所長にお願いし、最近発生した薬類の訪問販売による薬事法違反行為や、ポリ容器等の安全使用についての指導があり、そのほか食品に入っている人工着色料の分析実験等の見学をし、大いに消費生活における問題点について認識を高めました

又、午後は堀川かまぼこ工場（新潟市御新町）と東工業港にあるサン化学（肥料工場）の工場見学を行ない、製品の生産行程の状態をそれぞれの責任者から、工場内を案内されながら説明を聞き消費者としての見聞を更に深めました。

説明を受ける推進委員

第九回　亀田、横越地区柔剣道大会開かる

剣道は小、中、一般が優勝
柔道は小学生が個人を独占

青少年の健全育成と、親睦交流をねらいとした恒例の亀田・横越地区柔剣道大会は今年は第九回を迎え、会場を亀田中学校の新設された柔剣道場に於て開催された。

大会名誉会長の宮腰亀田町長。大会会長の皆川亀田町教育委員長の挨拶。来賓の坂井議長。古河原警察署長。小幡中学校長の祝辞。選手宣誓があり試合開始となった。

この大会で横越側は剣道部門で小、中、一般とも団体優勝、柔道は選手に欠員を生じ優勝を逸したが、小学生が個人戦で完勝し、次の成績を挙げた。

（横越のみ）

☆柔道・団体の部
小学生―2位　横越A

☆剣道・団体の部
小学生―1位　横越A
中学生―1位　横越A
一　般―1位　横越A

☆柔道・個人の部
小学生―1位　酒井　勝巳
2位　神田　和彦
3位　羽田　登

☆剣道・個人の部
小学生―2位　高木　正明
中学生―1位　飯野　浩則
2位　山田　洋一
3位　井越　正夫
3位　角田　雅徳
一　般―3位　阿部嘉寿一

お願い!!
スクールバスの運行について

いよいよ降雪の時期となりました。これから雪のため道路事情が悪くなりますが、横越小学校スクールバスの運行にご協力をお願いします。

ご承知のように四台のバスが、朝七時十五分から八時二十五分までの登校時刻と午後二時三十分から四時までの退校時刻の間、別路線図のように一斉に運行します。ちょうど朝は出勤時刻と重なって、混雑が予想されます。この間に運転を完了しませんと、学校の授業が確保されないことになります。

右の事情を御了承頂いて、自動車を運転する方々から、スクールバスの運転を優先的にして頂きたいと思います。

横越小学校スクールバス運行図
運行路線
児童バス停

第10回　横越・大江山地区

親善俳句大会開催さる

横越村公民館長賞は
佐藤志残氏が手に

横越、大江山地区親善俳句会も回を重ねて第十回目、その大会は十一月十三日午前九時より木津分館を会場に開催され、文化の日にふさわしい一日を過した。

兼題は村外選者八名により厳選され投吟者四十一名中、一位に佐藤志残、二位に今井夫子、三位に神田初鳥の各氏が入賞、当日の席題句は夜寒懐手、小豆、で秀作を競い一位に坪谷耕雨、二位今井夫子三位は今井秀虹の各氏が獲得し、横越俳句の名を大いに挙げた大会であった。

お詫び

「横製」創立三十周年記念誌について一部誤りがありましたのでお詫びして訂正いたします。

（横越中学校）

名簿2頁22段
誤　講師　吉田泰治
正　教諭　吉田泰治

名簿3頁5段
誤　助教諭　藤井直衛
正　教諭　藤井直衛

およろこび

（10月の結婚）

新郎	新郎新婦	地区
井上	「佐藤」ひさ子	川根谷内
鈴木	「武藤」洋子	小杉中下
皆川	「清野」弘子	横越中下
「外川」	安彦 直立子	小亀田中町
「相馬」	正木 理恵子	横越中市
鈴木	「田村」千恵子	新潟市
「進藤」	佐藤 正邦子	横越中市
渡辺	「小熊」美津枝	新潟市
市村	「勝山」芳子	東村下
渋谷	「荒木」洋子	新潟市

おめでた

（10月の出生）

新生児	親名	地区
中村	洋子 正孝	沢海中
坂井	忠 貞夫	沢海下
村手	景子 淳照	沢海中
佐藤	直子 一男	横越下
本間	香奈恵 達雄	横越中
森山	聡史 一夫	横越中
残間	千恵子 徳一	小杉上
藤崎	亮太 福嗣	二本木下
野村	亮子 元衛	横越下
仲村	秀和 秀夫	二本木中
阿部	欽一 士郎	横越中
坂井	美和子 誠	沢海中
遠藤	貴之 寛	二本木中
徳吉	綾美 正範	横越下
小出	友美 源助	横越中
神田	美代子 利次	横越中

おくやみ

（10月の死亡）

故人	年令	地区
大野　茂英	59	二本木中
高橋　七郎	81	横越下
片山　秀吉	77	横越中
鈴木　萬作	67	横越下
伊嶋宮三郎	90	横越中
伊藤　ヨノ	73	沢海中
宮沢　長松	68	小杉上
長谷部真次郎	73	川根谷内

横越村の人口

（52年10月末現在）

総人口8,455　うち男4,125　女4,330

世帯数　1,858世帯

10月の動き　出生16　死亡1　転入22　転出20

停電のおしらせ

月日…12月14日
8時30分～12時まで
○二本木の一部（山崎パン附近）
○寿団地

12月保健衛生業務予定

月日	曜	時間	内容	対象者	会場	対象
12月14日	水	午後1.30～2.30	乳児検診	昭和51年12月・昭和52年5月・9月生	横越村公民館	全村
12月15日	木	午前9.30開始	母親学級	妊娠届のあったもので未受講のもの	〃	〃